

如水

Josui

VOL.10
2012年10月

私たちはサガン鳥栖を応援します

目次

専門外来「血液内科」を充実	1
モーニングミーティングの紹介	1
当院初!の育児休暇取得	1
部署紹介/エンジェル訪問介護ステーション開設	2
【特集】脳神経外科のご案内	3、4
【お知らせ】鳥栖市国民健康保険特定健診実施中	4
インフォメーション、イベント紹介	5
お世話になっている医療機関/いのち医院	6
外来診療予定表、編集後記	7



(c)S.D CO.,LTD

今村病院は、
今季からサッカーJリーグ1部で戦う
『サガン鳥栖』のサポーターになりました。

医療法人社団 如水会
今村病院



<http://www.josuikai.or.jp/>
Email info@josuikai.or.jp

専門外来

血液内科

開設しました!!

佐賀大学医学部 ^{きむらしんや}木村晋也教授のご配慮をいただき、今年7月より血液内科専門医3名が、週に2回診察を行っております。
土曜日担当の ^{しんどうたけろう}進藤岳郎医師、月曜日は ^{きたむらひろあき}北村浩晃医師と ^{かまちかずはる}蒲池和晴医師が診察を致します。



今後も診療科の充実を図っていきたいと思います。

◎血液内科とは… 血液やリンパに関わる病気を診断・治療する診療科です。(対象は、貧血・悪性リンパ腫・白血病・血友病などがあります。)

※診察の日程については、7ページの「医師外来予定表」の一般内科をご覧ください。

Morning Meeting
モーニングミーティングの紹介



今年の9月より医師を中心に、全職員を対象とした「モーニングミーティング」を開始しました。この会は全職員が情報を共有し、効率よく職務を行うことを目的としています。

朝8時20分より朝礼を兼ね、手術や症例についての報告や入退院状況の報告・確認を行います。

これからも病院としての質を高めて、より良いサービスを提供出来ますよう続けて参ります。



当院初!の
男性
育児休暇を取得しました。



■事務管理部
ばば ひでのり
馬場 英功

この度、4月29日から2週間の育児休暇を取得し、たいへん貴重な体験をすることが出来ました。主に洗濯・掃除・食器洗いなどを行ったのですが、1日があっという間に過ぎていきました。また赤ちゃんのおむつ替えは慣れましたが、お風呂が苦手でした。少しでも妻の手助けになれたかは疑問ですが、それでも、同僚の理解や協力なしでは取得出来ませんでしたので、本当にありがたい育児休暇でした。

部署紹介



平成24年9月1日、医療法人社団如水会今村病院 別館2階に、
エンジェル訪問看護ステーションを開設致しました。

私たちは、病院から退院して自宅療養を始める方、自宅療養をしていて医療支援の必要な方に対して主治医の指示書を頂いた上で、介護保険・医療保険を使い24時間体制で訪問看護サービスを行ってまいります。

訪問看護サービスは大きく分けて、下記の内容になります。

- ➡健康状態の観察や判断
- ➡日常生活の支援
- ➡医療処置・カテーテル管理等の支援
- ➡在宅リハビリテーションの実施 (理学療法士)
- ➡ターミナルケアの実施
- ➡その他の看護・介護に関する生活相談 など

訪問看護師は、女性中心ですので、デリケートなご要望に対してもご安心頂けます。

現在、訪問看護ステーション内に理学療法士は在籍いたしておりませんが、当院には訪問リハビリテーションがございまして、必要に応じ直ちに連携をとることが可能です。



**エンジェル
訪問看護ステーション**
住所：鳥栖市轟木町1523番地6
(今村病院別館2階)
☎0942-81-3030
お電話での相談もお気軽に
ご利用下さい。

訪問看護・リハビリ・在宅医療が
必要なご家族の方へ

「親の面倒を他人にみてもらうのは心苦しい」「認知症の親を介護しているなんて、誰にも言えない」等とお考えの方も少なくないと思います。実際訪問看護を行っていた私自身も、両親の介護に対しては、自宅に他人を入れることへの抵抗が強く、看護師の自分が親の面倒を看ないなんてと自分を責めたあげく、結局仕事を辞め一人で両親を抱え込み苦しんだ経験があります。不十分ながらも在宅で両親を看取ったことに後悔はありませんが、他人のサポートを拒否し抱え込むということは、反面自分自身との戦いの日々でもあります。今、あの頃を振り返った時、在宅診療の先生や看護師の方々からの「頑張りすぎないで」との声掛けが、唯一私の心の支えになっていたのだと思います。今まさに同じような状況にいらっしゃる方、一人で抱え込んでしまっている方。少し肩の力を抜いてみて下さい。

エンジェル訪問看護ステーションでは、当院の医療体制と連携し、また、地域在宅医療と連携し、診療・治療のご要望にも職員一丸となってお応えいたします。

看護やリハビリを他人にサポートしてもらうことは、決して悪いことではありません。ご家族の方々に元気に介護して頂く為にも、ご家庭内の負担を軽くできる訪問看護を上手にご活用下さい。

何かお困りごとがございましたらどうぞお気軽に訪問看護ステーションへご相談ください。

訪問看護ステーション 東 和子

脳神経外科のご案内

脳外科では脳腫瘍(頭の中の“できもの”です)、脳血管障害(脳の血管が破綻し、出血して起こる脳出血やクモ膜下出血と、脳血管が詰まって起こる脳梗塞があります)、頭部外傷(頭部打撲やそれによる頭蓋内出血、脳挫傷)などの疾患を扱います。ほかに外来では頭痛やめまい、認知症なども診ています。



担当医のプロフィール

かねこ よういち
金子 陽一

■所属学会及び資格

・日本脳神経外科 専門医

熊本大学を卒業後、九大脳外科に入局し、各地の関連病院で勤務してきました。3年前からは池友会にお世話になり、今年3月までは新武雄病院にいました。4月から脳神経外科の立ち上げ目的で、こちらにきています。

鳥栖市はこれまで脳の急性期疾患を扱う病院がなく、手術の必要な患者さんは隣の久留米市に送られていました。「佐賀県の患者は、佐賀県で治療する」私がここにきた目的はこれに尽きると思っています。

趣味はスポーツ観戦(野球、ラグビー etc.)、映画鑑賞、オーディオ、コンピュータなどです。

脳血管障害について

日本人の3大死因のうち、脳血管障害の割合は年々減少しています。今や死因としては癌の1/3ほどです。しかし一度起こってしまうと、体が不自由になることが多く、まわりの人の負担も小さくありません。

脳血管障害は予防や発症後の急性期治療、リハビリなどを

総合的にとらえる必要があります。当院では外来や検診で脳卒中になりやすい方を見つけ出し、発症にいたらないように生活指導や投薬などを行っています。脳梗塞や脳出血を起こした方は、入院して治療を行い、適応があれば手術もします。急性期の早い時期からリハビリを始め、必要があれば回復期病棟に移って続けます。退院後は外来でフォローしています。



当院では外来でのスクリーニングから始まり、急性期治療、その後のリハビリまで“継ぎ目なし”で行うことができます。同じ医師、リハビリスタッフが続いて診ることができ、転院の必要がないのは大きなメリットと考えています。



急性期脳梗塞の血栓溶解療法について

発症3時間以内の脳梗塞は血栓溶解療法の適応となります。t-PAという薬を使って、脳の血管に詰まった血の‘かたまり’を溶かす方法です。当院でもこの7月から開始し、24時間患者さまを受け入れる体制を整えております。



手術で治療できる認知症について

認知症の多くはアルツハイマー型(神経細胞の変性による)と脳血管障害型(多発性脳梗塞による)で、いずれも内服治療が主となります。

ところが認知症状を示す疾患の中で、慢性硬膜下血腫(頭部打撲後、頭の中にジワジワと血液がたまってくるもの)と正常圧水頭症(脳脊髄液の吸収が悪くなり、頭の中に水がたまり過ぎたもの)では、手術により症状がよくなる可能性があります。脳外科外来ではこれらの疾患についてのご相談も承っております。



健康管理センターから



お知らせ

鳥栖市
国民健康保険
特定健診 実施中!

鳥栖市国民健康保険ご加入の40歳~74歳の方が対象です。75歳以上の後期高齢者医療保険にご加入の方の「いきいき健診」も実施中です。

鳥栖市よりご案内が届いている方は、当院で受診できますので、お気軽に健康管理センターへお問い合わせください。実施期間は

- 特定健診は
平成25年3月29日まで
- いきいき健診は
平成25年2月28日まで
となっております。



予約・お問い合わせ先

健康管理センター
0942-84-1238 まで

インフォメーション



リハビリテーション室を拡張しました!



今年4月より、リハビリテーション室の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が総勢40人となり、それに伴いリハビリテーション室を拡張して、プラットホーム(リハビリ用ベッド)も2台増設しました。広い空間と充実したリハビリテーションスタッフにより、以前に増して患者さまのためにより良いリハビリテーションを提供することができるようになりました。私たちは患者さまが早く退院できるよう、社会復帰できるように患者さまをサポートしています。

リハビリテーション室に
あん摩マッサージ指圧師が入りました!

7月よりリハビリテーション室に、あん摩マッサージ指圧師として配属になりました、大石愛子です。物理療法によるリハビリを受けられている患者さまを対象に、マッサージ(10分程度)を行っています。マッサージには、血液循環の促進や筋緊張の緩和などの疲労回復の効果が期待でき、首・肩こりや腰痛などの痛みの緩和、浮腫や全身の倦怠感の改善などが見込まれます。何かお体の事でお悩みがありましたらご相談ください。

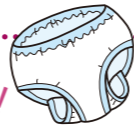


お気軽に
ご相談ください!

家族介護教室を開催しました!



7月28日(土)に包括支援センター主催で家族介護教室を開催しました。今回は「尿漏れのお話し」をテーマに排泄障害の種類・原因や紙オムツの使用方法など、専門の講師から講義がありました。自宅介護されている家族の方や近隣の地域住民の方以外に、基山町や小郡市など市外からも参加されていました。熱心に講義を聞かれて、講師への質問や実演を通して活発な家族介護教室となりました。



イベント
紹介

8月16日(木)・17日(金)に
夏祭りを開催しました

通所リハビリテーションいむらで8月16日、17日の2日間にわたり夏祭りを開催いたしました。

職員による神輿担ぎからはじまり、射的、ヨーヨー釣り、輪投げなどを行いました。利用者様からは笑顔があふれ、楽しんでいただけたようです。みなさんの協力もあり、大成功のうちに終わることができました。

ありがとうございました。



8月24日(金)に
第11回健康教室を開催しました

今回は「腎臓病について～早く見つけて、上手く治療するコツ教えます!!～」というテーマで、当院腎臓内科部長の河野啓助医師が講師を務めました。

腎臓病は自分では気づきにくく、また早期に治療を始めなければ治りにくいといった内容の講義を行いました。ご参加いただいた方からは「大変勉強になり、気を付けるよう心がけたいと思いました」「有益な話が多いので続けてほしい」など、嬉しいお声をいただくことができました。

次回健康教室は平成24年10月31日に「内視鏡のおはなし」と題して当院消化器内科医長 柴田照久医師よりお話をいたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

7月29日(土)の
まつり鳥栖サポートしました

今年で39回目を迎えた「まつり鳥栖2012」が7月29日に開催されました。「まつり鳥栖」は、鳥栖の代表的な祭りとして親しまれていますが、今年も晴天に恵まれました。

YOSAKOIやカラオケ大会、出店など多くの人でにぎわいました。当院も毎年恒例のフィナーレを飾る総踊りにハッピーを着て参加させて頂きました。そして、今年も祭りの救護班として看護師がスタンバイしておりましたが、大きな怪我などなく無事に終わられたことを嬉しく思います。これからも地域の方々との交流を深めるべく、今後も「まつり鳥栖」を盛り上げ、サポートして参ります。



いのくち医院

院長
いのくち ひろし
猪口 寛 先生



住所：佐賀県三養基郡みやき町簗原2946-1
電話：0942-94-4677
ファックス：0942-94-4099
診療科目：総合内科診療・外科・整形外科・在宅医療



●診療している分野

総合診療科です。
外来での粉瘤(ふんりゅう)※①や陥入爪(かんにゅうそう)※②などの小手術も行っています。
眼科・耳鼻科・歯科・皮膚科・泌尿器科・整形外科などは複数医院・病院と連携しています。木曜日の午後には柔道整復師が来て、この分野でも充実してきています。在宅医療に力を入れています。
※①できもの・おでき。
※②爪の角がトゲのように軟部組織(肉)に刺さり炎症を起こした状態。

●診療のモットー

心ある医療をいつも心がけています。
「患者を在宅で支える」が開業理念です。

●医院の特徴

電子カルテで患者さんにカルテはオープン状態で診療しています。レントゲンなどもデジタル化されていますが対応は人間臭く行っています。

●趣味

自分の体力作りとして近くの山に登ります。年に何度か気の置けない友人たちと本当のキャンプを楽しみます。魚釣りは開業してからはほとんど行っていません。54歳にしてリターンライダーです。雑草の名前を覚えるのが趣味?



●診療時間/休診日

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:45 ~ 13:00	○	○	○	○	○	○
16:00 ~ 18:30	○	○	—	○	○	○
休診日	日曜日・祝日					

